5 救急業務の状況



(伊豆島田分署配備の高規格救急車【令和2年度更新】)

救急業務の概要

令和2年中の管轄地域における救急出動件数7,652件であり、搬送人員は6,693人であった。管轄地域の人口203,737人(令和2年12月31日時点)に対し、1日平均20.9件出動し、30.5人に1人の割合で搬送したことになる。

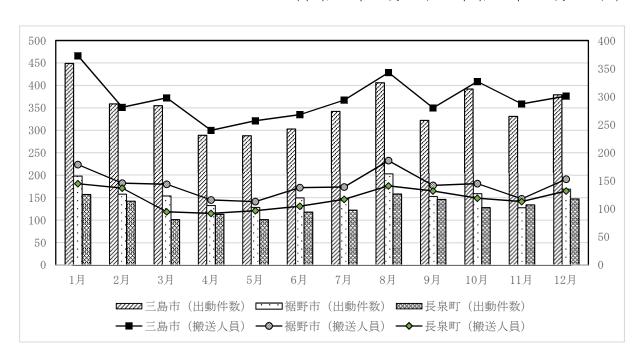
地域別の出動件数は、「三島市」4,215 件、「裾野市」1,870 件、「長泉町」1,567 件であり、事故種別では、「急病」が最も多く4,600 件(60.1%)、次いで「一般負傷」1,180 件(15.4%)、「転院搬送」1,133 件(14.8%)の順となっている。

高齢者(満 65 歳以上)の搬送状況は 4,217 人で、搬送人員全体の 63.0% を占めている。

東名高速道路及び新東名高速道路における救急出動件数は、27件であり、搬送人員は、23人となっている。

[月別救急出動件数及び搬送人員]





救急業務の概況

	Т		(114147	年1月1日~行札	42 12/101 /
区分	地域	合 計	三島市	裾野市	長泉町
出動件数	(件) 計	7, 652	4, 215	1,870	1, 567
	火 災	27	14	9	4
	自然災害	0	0	0	0
	水 難	1	1	0	0
	交 通	439	225	115	99
車	労働災害	79	39	22	18
故	運動競技	40	21	16	3
事 故 種 別	一般負傷	1, 180	625	292	263
774	加害	30	16	9	5
	自損行為	70	37	19	14
	急病	4,600	2,622	1,045	933
	転 院	1, 133	592	325	216
	その他	53	23	18	12
搬送人員	(人) 計	6, 693	3, 549	1,719	1, 425
	火 災	4	2	1	1
	自然災害	0	0	0	0
	水 難	1	1	0	0
	交 通	379	187	107	85
事	労働災害	78	38	22	18
事 故 種	運動競技	40	20	17	3
植 別	一般負傷	1,034	518	270	246
	加害	20	11	6	3
	自損行為	48	26	15	7
	急病	3, 958	2, 156	956	846
	転院	1, 131	590	325	216
	その他	0	0	0	0
	死 亡	75	34	25	16
程	重症	825	472	180	173
程 度 別	中等症	3, 424	1,830	885	709
///	軽症	2, 369	1, 213	629	527
	その他	0	0	0	0
年	新生児	2	0	0	2
年齢区分別	乳幼児	203	80	69	54
区	少年	219	109	61	49
別	成人	2,052	1,027	566	459
	高 齢 者	4, 217	2, 333	1,023	861

月別救急活動状況

			1								(市市)	口2年1月	ТП	<u> </u>	-12月、)1 H /
							<u> </u>	事 	故	種	別	IJ				
	区分		火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	· 0)	他
月	(件) (人)	合計		然			働	動	般		損		転	医	資	そ
			災	災害	難	7宏	災害	競	負傷	生	行為	悖	<u></u>	台 正		の
			火	吉	美 胚	通	吾	技	1房	害	為	病	院	師	材	他
1	出動件数	803				39	3				6	491	135			6
月	搬送人員	697				36	3				5		135			
2 月	出動件数	658				25	6									1
H	搬送人員	564				23	6			4			113			
3	出動件数	609				31	5			8		349	106			4
月	搬送人員	537				27	4			4		304	106			
4	出動件数	534				29	8			1						3
月	搬送人員	448				20	8				5					
5	出動件数	517				35	4		81	3						2
月	搬送人員	467				36	4		75		5					
6	出動件数	570				36	5					323	88			5
月	搬送人員	511	1			33	5					287	87			
7	出動件数	611				28	7				6	373	94			7
月	搬送人員	550				23	7				4	334	94			
8	出動件数	766				46	14			3		468	105			9
月	搬送人員	670				40	14			2		410	105			
9	出動件数	620	2			45	5			3		369	83			4
月	搬送人員	554	-			36	5		87	2	3		83			
10	出動件数	678	1		1	47	10	4	105	1	15	390	101			3
月	搬送人員	591	-		1	38	10					339				
11	出動件数	592	4			34	5					363				1
月	搬送人員	518				28	5		79			314	81			
12	出動件数	694	4			44	7	1	91	3	7	447	82			8
月	搬送人員	586	1			39	7	1	83	2	4	367	82			
合	出動件数	7, 652	27		1	439	79	40	1, 180	30	70	4, 600	1, 133			53
計 ——	搬送人員	6, 693	4		1	379	78	40	1,034	20	48	3, 958	1, 131			
前	出動件数	8, 546	44	1	1	516	77	94	1, 227	25	58	5, 278	1, 153	4		68
年	搬送人員	7, 595	4		1	499	76		1,088		32	4, 640	1, 152			
増	出動件数	△ 894	△ 17	△ 1		△ 77	2	△ 54	△ 47	5	12	△ 678	△ 20	\triangle 4		△ 15
減	搬送人員	△ 902				△ 120	2	△ 49	△ 54	6	16	△ 682	△ 21			

救急隊員の行った応急処置

程 度			合	計					急	病		
処 置	総計	死 亡	重症	中等症	軽症	その他	計	死亡	重症	中等症	軽症	そ の 他
応 急 処 置 人 数 (人)	7, 412	75	825	3, 411	2, 360	741	4, 495	64	526	1, 936	1, 423	546
合 計 (件)	29, 195	414	3, 961	13, 836	8, 754	2, 230	18, 057	351	2, 640	8, 116	5, 262	1,689
此血	149		8	43	88	10	29		1	7	16	5
固定	301	1	41	166	91	2	15			10	4	1
人 工 呼 吸	38	6	28	3		1	36	6	27	3		1
胸 骨 圧 迫												
自動17												
│ │	199	74	117			8	176	64	104			8
自動 ¹⁷	74	25	48			1	66	23	42			1
酸 素 吸 入	1, 048	64	353	568	58	5	711	56	262	349	40	4
	272	73	161	25	5	8	236	63	141	20	4	8
18	1					1	1					1
気 道 確 保 19	2	1	1				1		1			
20	70	20	49	1			66	20	45	1		
21	13	5	8				8	2	6			
保温温	1, 191	18	150	615	387	21	730	15	89	364	244	18
被覆	387	1	17	106	221	42	31	1	1	12	15	2
在 宅 療 法 継 続	7			5	2		6			5	1	
除 細 動 ———————————————————————————————————	15	2	13				13	1	12			
静 脈 路 確 保 22	105	24	68	11	2		94	21	60	11	2	
薬 剤 投 与	57	20	37				53	17	36			
血 圧 測 定	6, 959	10	726	3, 369	2, 276	578	4, 158	8	441	1, 914	1, 370	425
聴診器による心音・呼吸音聴取	1, 128	27	211	587	232	71	788	20	143	403	161	61
血中酸素飽和度測定	7, 057	10	734	3, 384	2, 327	602	4, 217	8	449	1, 918	1, 404	438
心電図	3, 436	65	593	1, 694	817	267	2, 573	55	431	1, 220	626	241
血糖測定	39		5	24	9	1	36		4	23	8	1
エピペン投与												
ブ ド ウ 糖 投 与	6		1	4	1		6		1	4	1	
そ の 他	6, 801	19	698	3, 232	2, 238	614	4, 149	16	438	1, 853	1, 366	476

¹⁷ 胸骨圧迫及び心肺蘇生の自動とは、人工蘇生システムを使用した件数を内数としたもの。

¹⁸ 経鼻エアウェイ等を使用して気道確保を行った件数を内数としたもの。

¹⁹ 喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数を内数としたもの。

(令和2年1月1日~令和2年12月31日)

		交	——— 通					一般	負傷				(14.11		.日~令和 D他		
計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計	死亡	重症	中等症	軽症	そ の 他
440	2	19	114	242	63	1, 127	7	74	453	494	99	1, 350	2	206	908	201	33
1, 711	8	108	531	892	172	4, 234	43	326	1, 731	1, 848	286	5, 192	12	887	3, 458	752	83
14		1	6	6	1	90		3	24	59	4	16		3	6	7	
127	1	13	58	55		111		17	66	27	1	48		11	32	5	
						1		1									
2	2					12	7	5				9	1	8			
						5	2	3				3		3			
30	1	7	21		1	50	6	18	20	6		257	1	66	178	12	
3	2	1				18	7	8	2	1		15	1	11	3		
						1	1										
						1		1				3		3			
1	1					3	2	1				1		1			
59		8	19	31	1	189	2	18	88	79	2	213	1	35	144	33	
71		4	18	40	9	246		8	62	146	30	39		4	14	20	1
												1				1	
						1	1					1		1			
1		1				4	2	2				6	1	5			
						3	2	1				1	1				
427		19	111	239	58	1, 061	1	68	443	469	80	1, 313	1	198	901	198	15
77	1	9	33	30	4	96	5		45	21	2		1	36	106	20	4
431		19	113	241	58		1		448	485	90		1		905	197	16
98	1	11	52	33	1	235	7	24	106	91	7		2	127	316	67	18
						1			1			2		1		1	
371		15	100	217	39	1, 025	2	63	426	464	70	1, 256	1	182	853	191	29

²⁰ 救急救命士がラリンゲルマスク等を使用して気道確保を行った件数を内数としたもの。

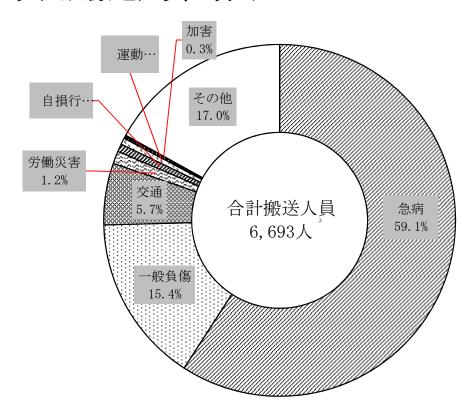
²¹ 救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数を内数としたもの。

²² 心肺機能停止前・心肺機能停止後の静脈路確保実施件数。

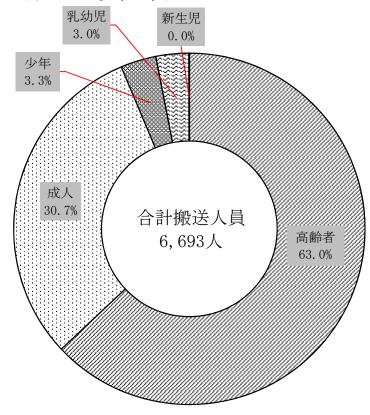
事故種別·年齡区分別·傷病程度別搬送人員

										11H .			
年齢	種 別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働 災害	運動競技	一般負傷	加害	自損 行為	急病	その他転院
	計	6, 693	4		1	379	78	40	1,034	20	48	3, 958	1, 131
	死 亡	75				2			7		2	64	
合計	重 症	825			1	19	4	1	74	2	12	526	186
(人)	中等症	3, 424	3			114	41	9	454	4	19	1, 943	837
	軽 症	2, 369	1			244	33	30	499	14	15	1, 425	108
	その他												
	計	2				1							1
to a state	死 亡												
新生児	重 症												
生後28日以内	中等症	1											1
	軽症	1				1							
	その他												
	計	203				9			59			129	6
乳幼児	死 亡												
	重 症	4							1			3	
生後29日以上 満7才未満	中等症	56				4			12			36	4
ling v. G. S. Letting	軽 症	143				5			46			90	2
	その他												
	計	219				40		34	43	1	3	79	19
少年	死 亡												
	重 症	2										2	
満7才以上 満18才未満	中等症	85				16		9	16		2	26	16
	軽 症	132				24		25	27	1	1	51	3
	その他												
	計	2, 052	3			224	64	5	193	14	39		334
成人	死亡	16				2					2	12	
	重症	200				8	3	1	10		10	106	62
満18才以上 満65才未満	中等症	903	3			61	32		67	3	15	490	232
	軽症	933				153	29	4	116	11	12	568	40
	その他												
	計	4, 217	1		1	105	14	1	739	5	6	2, 574	771
高齢者	死亡	59							7			52	
	重症	619			1	11	1		63	2	2	415	124
満65才以上	中等症	2, 379				33	9		359	1	2	1, 391	584
	軽症	1, 160	1			61	4	1	310	2	2	716	63
	その他												

事故種別搬送人員の分布



年齢区分別搬送人員の分布

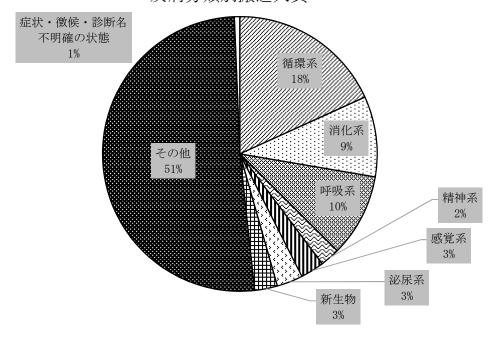


急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員

(令和2年1月1日~令和2年12月31日)

					(1 HD T)1		12/101 []
分類	程度	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
合 計	(人)	3, 958	64	526	1, 943	1, 425	
	計	721	11	161	422	127	
循環系	脳疾患	384	1	70	248	65	
	心疾患	337	10	91	174	62	
消化	比系	375	1	34	192	148	
呼	及系	387	1	72	216	98	
精神	申系	91		1	25	65	
感复		110		4	45	61	
泌质	录系	121	3	8	53	57	
新生	生物	106	6	40	55	5	
70	の他	2, 021	42	204	928	847	
症状・徴値 不明確	戻・診断名 の状態	26		2	7	17	

疾病分類別搬送人員



曜日別救急出動件数

(令和2年1月1日~令和2年12月31日)

													その)他	
種別曜日	合計 (件)	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	転院搬送	医師	資材	その他
合計	7, 652	27		1	439	79	40	1, 180	30	70	4,600	1, 133			53
日	1,009	2		1	42	4	10	183	8	10	669	71			9
月	1, 164	2			59	14	8	178	4	11	701	182			5
火	1,082	6			70	14	2	162	3	13	651	149			12
水	1,079	3			71	10	2	154	1	7	627	198			6
木	1, 056	6			61	17	5	163	6	10	634	148			6
金	1, 159	3			74	14	7	159	2	7	664	223			6
土	1, 103	5		·	62	6	6	181	6	12	654	162			9

時間別救急出動件数

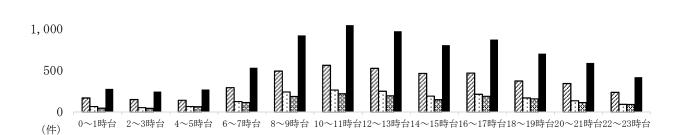
(令和2年1月1日~令和2年12月31日)

11.													その)他	
種別時間	合計 (件)	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般負傷	加害	自損 行為	急病	転院 搬送	医師	_ 資材 	その他
合計	7, 652	27		1	439	79	40	1, 180	30	70	4,600	1, 133			53
0~1時台	280	2			7			44	4	3	208	5			7
2~3時台	246	2			3	3		32	4	2	191	7			2
4~5時台	270	3			8	3		38	3	1	210	4			
6~7時台	533				35	2		86	2	4	395	6			3
8~9時台	922	1			60	5	4	134		9	573	130			6
10~11時台	1,044	7			52	21	13	140	1	8	535	264			3
12~13時台	971	5			56	13	8	151	3	5	482	247			1
14~15時台	804	1		1	45	16	4	138	2	7	432	150			8
16~17時台	872				92	9	6	151	3	12	423	169			7
18~19時台	701				45	2	3	122	2	8	436	76			7
20~21時台	590	4			21	4	2	88	4	7	400	53			7
22~23時台	419	2			15	1		56	2	4	315	22			2

時間別救急出動件数

1,500

☑三島市 □裾野市 図長泉町 ■合計



東名高速道路出動状況

(令和2年1月1日~令和2年12月31日)

\ \	分	_	_	月 人	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	出重	力件数	女 (作	‡)	7	1	2		1		1		1	1			
ΠП	搬迫	长人員] (<i>)</i>	()	5		2		1		1		1				
上り	出	動	件	数	5		2				1		1	1			
1.9	搬	送	人	員	4		2				1		1				
下り	出	動	件	数	2	1			1				·				
1. 9	搬	送	人	員	1				1								

出動行政区分

行政区域 区分	合 計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市
上り ²³	5					5
下り	2				2	

新東名高速道路出動状況

(令和2年1月1日~令和2年12月31日)

Image: Section of the content of the	分	_	_	月	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	出重	力件数	女 (作	‡)	20		5				2	1	3	4	2	2	1
口申	搬追	长人員] (<i>)</i>	()	18		7				1	1	3	1	2	2	1
上り	出	動	件	数	5								1	1	1	1	1
1.9	搬	送	人	員	4								1		1	1	1
下り	出	動	件	数	15		5				2	1	2	3	1	1	
	搬	送	人	員	14		7				1	1	2	1	1	1	

出動行政区分

行政区域 区分	合 計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市
上り	5			2	1	2
下り ²⁴	15	5	9	1		

²³ 駒門PA (御殿場市) への出動を含む。

²⁴ 駿河湾沼津SA (沼津市) への出動を含む。

救急救命士の状況

救急救命士運用状況

(令和2年1月1日~令和2年12月31日)

	区	分	合計	急病	交通	一般	その他
	全出動作	牛 数(件)	7, 652	4,600	439	1, 180	1, 433
救急救命士搭乗出動件数(件)		7, 652	4,600	439	1, 180	1, 433	
习	 枚急救命士持	塔乗率(%)	100	100	100	100	100
		全出動件数	4, 215	2, 622	225	625	743
発	三島市	救急救命士 搭乗出動件数	4, 215	2, 622	225	625	743
生		救 急 救 命 士 搭 乗 率 (%)	100	100	100	100	100
場		全出動件数	1,870	1, 045	115	292	418
所	 裾野市	救 急 救 命 士 搭乗出動件数	1,870	1, 045	115	292	418
市		救 急 救 命 士 搭 乗 率 (%)	100	100	100	100	100
町		全出動件数	1, 567	933	99	263	272
別	長泉町	救急救命士搭乗出動件数	1, 567	933	99	263	272
		救 急 救 命 士 搭 乗 率 (%)	100	100	100	100	100

救命処置実施状況

	区	分(人)	合計	急病	交通	一般	その他
	心肺蘇生丸	计象傷病者	187	163	2	12	10
	救急救命 心肺蘇生対	士搭乗隊 †象傷病者	187	163	2	12	10
	救命処置	実施者数	179	156	2	11	10
	E Y THE IT		179	156	2	11	10
救	気道確保	気管挿管	13	8	1	3	1
命処	除細動		15	13		1	1
置	静脈路		81	75		3	3
	確保	薬剤投与	57	53		3	1

現場到着時心肺停止傷病者の状況

心肺停止傷病者に対する心肺蘇生実施状況

(令和2年1月1日~令和2年12月31日)

区 分(人)		合計	急病	交通	一般	その他	
心肺停止傷病者		321	276	3	14	28	
	心肺蘇生対象傷病者 ²⁵		187	163	2	12	10
		救急隊員が確認	19	16		2	1
	心肺停」 時期	住民等により目撃	50	44	1	4	1
		目撃者なし	118	103	1	6	8
		死亡	71	62	2	5	2
	医師初記 時の程度		115	100		7	8
		中等症	1	1			
1 週間後の生存者		12	10		1	1	
	1	カ月後の生存者	10	8		1	1

バイスタンダー実施状況

区 分(人)		合計	急病	交通	一般	その他	
心肺停止傷病者		187	163	2	12	10	
	口頭指導	あり	171	152		11	8
	口與拍导	なし	16	11	2	1	2
		$A \to D^{26}$	5	4		1	
	加墨内容	心肺蘇生	1				1
	<u> </u>	胸骨圧迫	70	62		7	1
		人工呼吸					_

²⁵ 救急隊が現場到着前に蘇生した者も含む

²⁶ 自動体外式除細動器

応急手当普及講習実施状況

(令和2年1月1日~令和2年12月31日)

区 分 講習内容の種別	開催回数	延べ受講者数 (人)	備考
普通救命講習 I (3時間)	27	278	事業所普及員実 施実績を含む
普通救命講習Ⅱ(4時間)	1	10	
普通救命講習Ⅲ (3時間) (小児・乳児に対する心肺蘇生法)			
上級救命講習(8時間)	1	30	
普及員講習(16時間)			
指導員講習(24時間)			

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月以降、講習を中止しています。

- 58	-
------	---